

萩原 淑子 (ヴァイオリン)

1983 年中学卒業と同時にハンガリー政府給費留学生としてハンガリー国立リスト音楽院に留学。D.コヴァーチ、F.ラドシュ、L.フェニベシュに師事。1989 年最優秀で卒業後、母校リスト音楽院で後進の指導にあたる傍ら、ブタペスト祝祭オーケストラの団員として世界各地で演奏を行う。在学中よりソリスト、室内楽奏者としてヨーロッパ、日本で積極的にコンサート活動を行い、ペレーニ・ミクローシュ、コチシュ・ゾルターン、マーティン・ロヴェット（アマデウス四重奏団）、ルカス・ハーゲンらと共演。1999 年よりザルツブルグと東京に拠点を置き、ザルツブルグ カンマーフィルハーモニーの第二ヴァイオリン首席を 2 年務め、その後独立。オクーンアンサンブルのメンバーとして活動を始める。2012 年より、カメラータ ザルツブルグメンバー。

登録文化財萩原家にてハギワラ音楽教室を主宰。 <https://hagiwaratei.com>

日本ハンガリー友好協会及び NPO 法人 Archives of Organic Architecture Japan 理事。